

株式会社ファミリーマート



## 第39期中間報告書

2019年3月1日 ▶ 2019年8月31日

コーポレートメッセージ  
あなたと、コンビニに、ファミリーマート

## 私たちが大切にしている3つのこと

- 1.ファミリーマートは、一軒の小さな商店です。その町に暮らす人々と共に生き、生かされています。地域からずっと必要とされる存在であるように、人や**地域に寄り添う**ことで進化し続ける地域密着を、本気で実現します。
- 2.来てくださる**お客さま一人ひとりに**合わせて、全力を尽くすこと。いつでも欲しいものが揃っているだけでなく、新鮮で驚きのある、質の良いものとの出会いがあること。そして、たとえ用事がないときでも、寄りたくなる場所であることを心がけます。
- 3.ファミリーマートに関わるみんなが、ひとつの商店を切り盛りする**家族のようにつながって**いきます。同時に、お客さまにとって地域の家族のような存在を目指します。誰もが安心して暮らすために工夫して、この世の中に便利さだけでなく、生きる豊かさがゆきわたるように。「家族」が幸せである未来に貢献します。

## 株主の皆様へ

### 当期の業績について

当社グループは、加盟店と共に、それぞれの地域のお客様に寄り添いながら地域社会に貢献し、さらなる事業の成長へ向けてさまざまな施策を推進しております。

2019年度は『4つの挑戦』として、『加盟店支援の強化』を最優先事項としながら、『店舗収益力の強化』『デジタル推進』『株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスとの協業推進』について、取り組んでおります。

『加盟店支援の強化』では、深刻化する人手不足への対応として、店舗スタッフ派遣サービスの強化や店長ヘルプ制度を導入、また、健康診断を無償化するなど、店舗運営の支援を強化しております。今後も継続して支援策の強化を進めるとともに、既存店への積極投資を進め、省力化など、さらに店舗運営の効率化につなげてまいります。

完全予約制を実施した「土用の丑」（うなぎ）商品においては、廃棄金額が約8割減少、加盟店利益は約7割増加しました。今後、季節商品の完全予約制についてはさらに拡大してまいります。

あわせて、お客様の利便性と安定的な店舗運営のバランスが適切に保たれた運営体制の構築に向けた「時短営業実験」を2019年6月に実施し、その結果を踏まえ、実験規模を拡大

した第2次時短営業実験を同10月に開始いたしました。

『店舗収益力の強化』では、商品面として、好調に推移する「お母さん食堂」で、惣菜に加え冷凍食品のラインナップを強化し、2019年度から冷凍食品の販売ケース増設を進めております。売場拡大店舗においては、売上前年比が約140%に伸長するなど好調に推移しており、より手軽にお召し上がりいただける冷凍食品のラインナップを強化することで、さらに「フードロス削減」にもつながるものと考えております。また、2018年10月より導入を開始した挽きたてコーヒーの新型コーヒーマシンは、25,000台の導入が完了し、売上も好調に推移しております。

2019年11月  
代表取締役社長  
澤田 貴司

『デジタル推進』では、当社グループ独自の電子マネーを実装したスマートフォンアプリ「ファミペイ」を2019年7月1日より開始し、8月末現在で累計350万ダウンロードを達成いたしました。さらに、お買い物時にご利用いただける「Tポイント」に加え、「dポイント」および「楽天スーパーポイント」を導入し、お客様の利便性をさらに高めてまいります。

『株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスとの協業推進』では、商品・サービスの共同開発、金融サービス分野での協業、海外事業の共同展開の各分野について、引き続き取り組みを進めております。2019年8月には、提携関係をさらに強化するために、株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスの株式の追加取得の方針を発表いたしました。

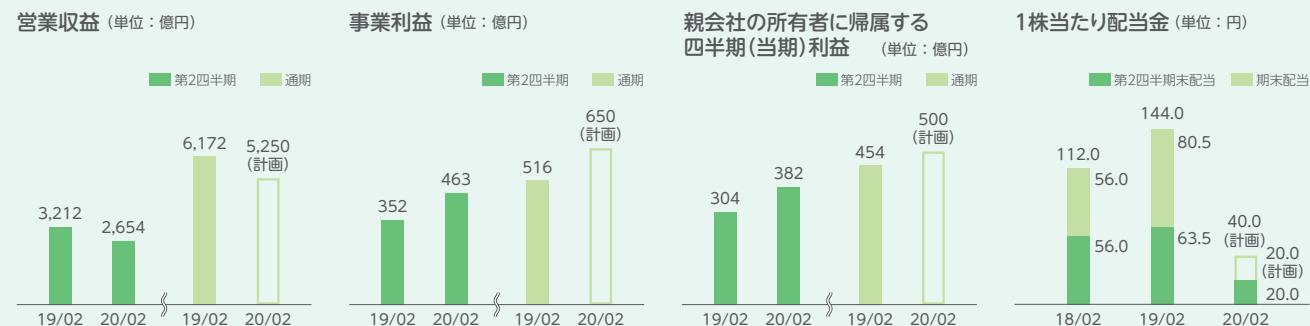
これらの結果、2019年度第2四半期連結業績につきましては、営業収益2,654億円、事業利益463億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は382億円となりました。

なお、配当につきましては、期初発表と変わらず期末配当金を1株当たり20円、通期で1株当たり40円を予定しております。

第3四半期以降も、スピード感をもって『4つの挑戦』を実行するとともに、地域に密着した取り組みを推進し、加盟店との信頼関係をより強固なものとし、魅力的なチェーンへと変革を遂げてまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。

## 四半期業績ハイライト(連結)



(注1) 2019年2月期第3四半期よりユニー株式会社及び同社の子会社の事業を非継続事業に分類しております。これにより、営業収益、事業利益は非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。  
 (注2) 営業収益は、2020年2月期より、連結子会社であったカネ美食品株式会社の持分法適用化等により減少しております。  
 (注3) 2019年3月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、2020年2月期(計画)の1株当たり配当金につきましては、当該株式分割後の影響を考慮して記載しております。

## 店舗収益力の強化

社会構造の変化に伴って新たなニーズを捉えた商品の開発・提供が求められる中、中食を中心に商品の価値向上を推し進めるとともに、ビルド&スクラップ(B&S)による店舗与件の改善で『店舗収益力の強化』を図っていきます。

### 商品力の強化

2018年10月より導入を開始した挽きたてコーヒーの新型コーヒーマシンは、導入台数が25,000台を超え、売上も好調に推移しております。

また、需要が高まる冷凍食品では、オリジナルブランド「お母さん食堂」のラインナップを強化するとともに約3,500店舗(9月末時点)において売場拡大を図りました。これら売場拡大店舗では、売上前年比が約140%に伸長するなど好調に推移しています。この冷凍食品のラインナップ強化は「フードロス削減」にもつながるものと考えております。

#### 新型コーヒーマシン

- 上期好調商品  
「アイス抹茶ラテ」等新機軸商品
- 戦略商品  
「カフェラテ」



#### 冷凍食品売場拡大

- 上期好調商品  
「もちっと食感の汁なし担々麺」
- 戦略商品  
店舗でレンジ加熱するワンプレート型商品拡充  
「花椒香る四川風麻婆豆腐丼」等



### 店舗基盤の強化

収益性を重視した新規出店を継続しながらB&Sを推進した結果、新店日商は570千円と前年を大きく上回る水準で推移しました。引き続き、店舗基盤の強化を図り、環境変化に強いネットワークを構築していきます。

#### 〈上期閉店・B&S・出店概況〉

	閉店	B&S	出店
上期実績	35	110	99
前年同期差	▲530	▲66	+44
【参考】通期計画	185	215	285

#### 〈新店日商推移〉



## 加盟店支援の強化

加盟店と本部は共存共栄の関係であり、共に成長・発展しながら、日々お客様に利便性をご提供していくことを目指しています。加盟店との対話や信頼関係の構築を重要視しながら、お客様の利便性を最大限に高めるべく商品・サービスの拡充を図り、『加盟店支援の強化』に取り組みます。足元では、社会問題であるフードロス削減を推し進めるため、季節商品の販売方法の見直しと中食のロングライフ化に取り組んでいます。

### フードロス削減①季節商品

7月の「土用の丑」の日の商品において「完全予約制」を実施し、廃棄金額が約8割減少、加盟店利益は約7割増加するなど一定の成果を生み出しました。引き続き、クリスマスケーキや恵方巻などの季節商品における「完全予約制」を強化していきます。

#### 完全予約制「フードロスゼロ」

	予約件数	2倍
「土用の丑」 (前年比較)	廃棄金額	8割減
	加盟店利益	7割増
	本部利益	前年並み

#### 承り商材の予約強化

1. 予約期間の延長
2. 早期予約割引の設定
3. 予約受付サイトの開設

**ファミペイWEB予約 10月開始**

クリスマスケーキ  
恵方巻  
予約件数目標  
**前年比 2倍**

### フードロス削減②中食ロングライフ化

調理方法、原材料、配合、包装など、製造方法の抜本的な見直しによる消費期限の延長を推進し、上期における対象商品の廃棄金額は約3割減少しました。また、販売期限の延長・見直しも推進しています。9月より約260品目において、販売時間の2時間延長を実現し、対象商品の廃棄金額約1割の減少を見込んでいます。

#### 1)消費期限延長 5月～

調理方法、原材料、包装などを変更

上期	パン・デザートなど20品を延長
下期	おでん・惣菜など約50品を追加

対象商品  
廃棄金額  
**3割減**

#### 2)販売期限見直し 9月～

温度帯別専用工場化などに伴い、衛生レベルを向上

対象商品・内容	約260品：販売時間+2時間
販売期限チェック	1日6回→4回 ※作業負荷軽減

対象商品  
廃棄金額  
**1割減**

## 社会課題の解決に向けた取り組み

### ファミリーマートの重要課題②

#### 社会・生活インフラとして、活力ある地域社会の発展への貢献



その他の重要課題は

[https://www.family.co.jp/sustainability/material\\_issues.html](https://www.family.co.jp/sustainability/material_issues.html)

をご覧ください。

### 「ファミマ子ども食堂」の取り組みを通じて地域社会の活性化に貢献していきます。

2015年の国連サミットでSDGs(持続可能な開発目標)が採択されたことを受け、企業にも社会課題の解決に向けた取り組みが強く求められるようになってきました。

ファミリーマートでは、その取り組みの一環として、地域交流および未来を担う子どもたちを応援する「ファミマ子ども食堂」を推進しています。店内イートインスペースを活用し、2019年9月までに260店舗において開催しました。地域の子どもたちや近隣の皆様が共に食卓を囲む場を提供するだけでなく、バックヤード探検やレジ打ちなどの体験イベントを実施し、参加者からは「皆と仲良く話せて良かった」「学年を超えた交流を楽しめた」といった反響を頂いています。

引き続き、地域に寄り添い、地域のお客さまのニーズに応じながら、地域コミュニケーションの深化と地域社会の活性化に貢献していきます。

## ファミマ子ども食堂





## スマートフォンアプリ ファミペイ

2019年7月、スマートフォンアプリ「ファミペイ」のサービスを開始しました。独自のバーコード決済「FamiPay」の機能が付いており、決済するとFamiPayボーナスが還元されるほか、ポイントカードサービス「dポイント」「楽天スーパーポイント」「Tポイント」との連携も加わり、サービスを充実させてまいります。無料や割引になるクーポンも多数ご用意し、おトクな特典もいっぱい！この機会にぜひダウンロードをお願いいたします。



※QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です

アプリ機能

### ファミペイ

1. 会員証機能 (ID)
2. クーポン
3. お楽しみコンテンツ
4. 告知コンテンツ/通知
5. 各種サービス連結



決済機能

### FamiPay

1. バーコード決済機能 (電子マネー)<sup>※1</sup>
2. FamiPayボーナス<sup>※2</sup>還元
3. 各種サービス連結

※1. 「FamiPay」は、(株)ファミマデジタルワンが発行する電子マネーです。

※2. 物販は200円(税込)につき1ボーナス還元(1円相当)

Famiポートサービス・取納代行等は1件につき10ボーナス還元  
(FamiPayボーナス還元の対象とならない一部の物販・サービスがあります)  
FamiPayボーナスはFamiPayにチャージして利用可能

## 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
剰余金の配当の基準日	毎年2月末日および8月31日
公告方法	当社のホームページに掲載いたします。 <a href="https://www.family.co.jp">https://www.family.co.jp</a>
上場取引所	東京証券取引所 (市場第一部)・ 名古屋証券取引所 (市場第一部) <sup>*</sup>
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031(フリーダイヤル)
(インターネットホームページURL)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>

※ 名古屋証券取引所については、2019年10月9日開催の取締役会決議に基づき、2019年10月10日付で上場廃止の申請を行っております。  
同証券取引所に申請が受理された後、所定の手続きを経て、整理銘柄に指定された日から1ヶ月後の11月下旬に上場廃止となる予定です。

### 株式に関する住所変更等のお届出 およびご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主さまは、左記電話照会先までご連絡ください。

#### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

